



2004 ITU International Event, Murakami
2004 ITU インターナショナル イベント 村上大会
 2004 NTT Triathlon Japan Cup, 6th Stage
NTTトライアスロンジャパンカップ第6戦
 2004年10月3日開催



荒れる日本海～雨の村上大会を制したのは、

女子 上田藍(グリーンタワー・稲毛 ITC) と 男子 グラハム・オグラディ (NZL)

細田雄一(グリーンタワー・稲毛 ITC) ビッグチャンスにもう一步の第3位

寒冷前線の影響からスイム会場となった瀬波海岸は、1.5mのうねりを伴った波がテトラポットに押し寄せていた。さらに追い打ちをかけるように時折強く降る冷たい雨が気温を15℃に下げ、バイク、ランでは低体温を心配する状況でのレースとなった。

この厳しい条件のレースを制したのは、男子は、ニュージーランドのオグラディ。セス・ウェリング(USA)と細田とのラン勝負から抜け出し栄冠を勝ち取った。細田は、公式戦初優勝のビッグチャンスにもう一步の12秒差第3位。10/24の日本選手権に期待をつなげた。

女子は、2004年の国内ランキング1位を独走状態で走る絶好調の上田が、冷静な試合運びでラン5km地点から首位にたちそのままフィニッシュ。2位は世界ランキングが上田より上のローレン・グローブス(CAN)、3位は9/5のロング日本チャンピオンの高木美里(湘南ベルマーレ)が着実な実力を見せた。

10/24の日本選手権東京港大会では、上田藍がオリンピック組の関根明子(NTT東日本・NTT西日本)、中西真知子(NTT東日本・NTT西日本)、庭田清美(アシックス・ザバス)と日本チャンピオン、年間チャンピオンのタイトルをかけて対決する、注目の一戦となるであろう。

